

令和7年度 全国硬筆コンクール課題参考手本

大平恵理書

星影やさしく瞬くみ空
仰ぎてさまよい木陰を行けば
葉うらのそよぎは
思い出誘いて
澄みゆく心にしのばるる昔
ああなつかしその日

*
書

高校・大学・一般

*署名は枠の大きさに合わせて、姓名または名前を
作品に調和するように書きます。

課題解説

曲は明治23年「明治唱歌 月見
れば」として発表され、後に多く
の学校校歌を作詞した古関吉雄氏
によってこの歌詞が作られました。
澄み行く心を生む自然の美しさ
を詠み込んで、多くの若者たちの
心をとらえました。

（課題文は「書文協ことば会議」選定・創作）